

## 県民の皆さんへ

「令和3年版 成果レポート～成果の検証と改善に向けた取組～」を公表します。

この令和3年版成果レポートは、「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」に基づき令和2年度に取り組んだ事業の成果を検証するとともに、令和3年度の取組の方向とめざす目標値を、県民の皆さんにご報告し、今後の県政運営に対するご意見やご提案をいただくことを目的に作成しました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という。）の拡大により、あらゆる産業において売り上げや受注の急減、雇用の不安等が広がるなど、人々の暮らしや事業活動に深刻な影響を及ぼしました。県では、このような状況に対応し、新型コロナの危機を克服するため、医療・検査体制の充実やワクチン接種に向けた体制整備をはじめとする感染防止対策、事業継続支援等による地域経済対策、分断や軋轢を阻止するための啓発活動などさまざまな対策を講じるとともに、県民の皆さんをはじめ、事業者、医療従事者、関係機関、団体や市町の方々のご理解とご協力をいただきながら、感染拡大防止に向け全力で取り組んできました。

令和3年度は、新型コロナの拡大がもたらした社会変容をふまえた「新たな日常」の創出に向けて、「『DX』×『SDGs』でスマートな三重へ」を合言葉に、「ビルドバック・ベター（新型コロナ前よりも、より良い社会へ）」の観点から、県政を展開していく必要があります。「第三次三重県行財政改革取組」に基づく持続可能な行財政運営のもと、社会全体のDXをスピード感を持って進め、県民の皆さんの不安を解消し、希望ある新しい未来を実現していかなければなりません。

こうしたことをふまえ、「令和3年度三重県経営方針」では、新型コロナによる危機の克服を最優先で取り組むとともに、「三重県らしい、多様で、包容力ある持続可能な社会」の実現に向けて取組を進めていくこととしています。

新型コロナの影響が続く中ではありますが、県民の皆さんや市町等と連携しながら、令和3年度三重県経営方針に掲げた注力する取組をはじめ、県政の諸課題にしっかりと取り組み、県民の皆さんに成果を届けていきたいと考えていますので、忌憚のないご意見をいただくとともに、今後の県政運営に対する一層のご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年7月

三重県知事 鈴木 英敬